

目次

防災対策は日頃の備えから	1
災害に備える	2
1. 家族防災会議を開きましょう	3・4
2. 家族の安否確認	5
3. 非常持出品・備蓄品	6・7
地震対策	
4. 地震に強いわが家にしよう	8
5. 家具等の転倒防止	9
6. ブロック塀をチェック!	10
7. 地震による火災対策	11
8. 東海地震の予知情報と警戒宣言	12
1) 地震予知	12
2) 東海地震の予知に関する情報の発表	13
3) 警戒宣言の発令	13
9. 東海地震注意情報が発表されたら? 警戒宣言が発令されたら?	14
1) 社会状況	14
2) わたしたちは何をやるの?	15
3) 防災情報の入手方法	16
4) やいづ防災メールの登録方法	17
10. 突然地震が起きたら?	18
11. 緊急地震速報	19
1) 緊急地震速報とは	19
2) 緊急地震速報が発表されたら?	20
在宅避難のすすめ	
12. 家庭内 DIG (地震がきてもわが家で暮らす方法)	21~23

自助

地域住民がお互い力を合わせて助け合う

13. 地域の防災訓練に参加しよう	24
14. 自主防災組織	25
15. 火災予防対策	26
16. 要配慮者への手助けと心配り	26・27

共助

主な公助の取り組み	28・29
被災後の生活支援について	29
り災証明について	30
避難地・避難所について	31・32
津波避難施設(ビル・タワー・高台)について	33・34
救護所・救護病院について	35

公助

◆コラム◆	
阪神・淡路大震災からの3つの教訓	36
東日本大震災からの教訓	37
わが家の防災メモ	

防災対策は日頃の備えから

焼津市では、災害が発生した時その状況に応じた体制をとり、全力で災害応急活動にあたります。

しかし、被害を未然に防いだり、災害時の被害を最小限に抑えるためには「自助」「共助」「公助」が一体となった取り組みが必要となります。

「自助」 自分や家族の命・財産を、自分で守るための行動や備え

「共助」 自分たちの地域・社会の被害を減らし、自分たちで守るための行動や備え

「公助」 行政や公共機関が担う役割や備え

災害の発生を防ぐことはできませんが、自助・共助・公助が連携することで、災害による被害を軽減することができます。「自分の身は自分で守り」「自分たちの地域は自分たちで守る」ために、日ごろから防災対策に取り組みましょう。

